

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成 28年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 平成 年 月 日 報告

担当課

農政課

補助金等の名称	農業環境対策事業補助金				
予算科目	一般会計	款	5	項	1 目 3
予算事業名	環境保全型農業推進事業				
実施計画の位置づけ	環境保全型農業を推進します。及び、農業用廃材の適正処理を推進します。				
補助金分類					
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし			284 千円	
交付先	・農業協同組合 ・農業者団体 ・農業者				
支出根拠規定	・佐倉市農業環境対策事業補助金交付要綱 ・環境保全型農業直接支援対策実施交付要綱 ・環境保全型農業直接支援対策実施要領 ・千葉県環境保全型農業直接支援対策事業交付金交付要綱				
補助の目的	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い環境への負荷を少なくした持続性をもった営農活動の導入、普及活動を図っていくことが必要であることから、環境保全型農業の取り組みに対して幅広く支援を行うことと併せて、農業用廃プラスチックの適正処理の推進を実施する。				
補助の効果	環境と調和のとれた持続的な農業生産・営農環境の確保及び環境にやさしい農業・有機農業の健全な発展を図ることができる。				
補助対象事業の具体的内容	①園芸用廃プラスチック処理対策推進事業【資材更新のために発生した園芸用廃プラスチックの処理に係る経費】 ②環境保全型農業直接支援対策事業(直接支払交付金)【化学肥料及び化学合成農薬5割低減の取組とカバークロップの作付・リビングマルチ又は草生栽培・冬期灌水管理を組み合わせた取組及び有機農業の取組】 ③その他環境保全型農業の推進に関する事業(国及び県の補助事業に係るもの)【その他環境保全型農業の推進を図るため、農業協同組合及び農業生産者団体等が事業を実施するのに要する経費】				
対象経費及び補助率	①園芸用廃プラスチック処理対策推進事業 事業費の1/2以内 ②環境保全型農業直接支援対策事業(直接支払交付金) 10aあたり8,000円(国:4,000円、県:2,000円、市:2,000円)の交付単価に取組面積を乗じた額 ③その他環境保全型農業の推進に関する事業(国及び県の補助事業に係るもの) 事業内容ごとに定める				
補助金額の根拠	①園芸用廃プラスチック処理対策推進事業(300,200円) 19円/kg(県:9.5円/kg・市:9.5円/kg)×15.8トン ②環境保全型農業直接支援事業(直接支払交付金)(1,216,000円) 8,000円/10a(国:4,000円、県:2,000円、市:2,000円)×15.2ha ③その他環境保全型農業の推進に関する事業(国及び県の補助事業に係るもの)(949,000円) 環境にやさしい農業推進事業補助金 事業費1,898,000円×1/2(県補助)				
備考	1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他				
補助期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日				

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	農政課	
補助金等の名称		農業環境対策事業補助金		
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	2,466	【目標回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 15.8t 【取組想定面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 15.2ha	861	【回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 8.39t 【取組面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 8.7ha
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	園芸用廃プラスチック回収は、平成24年度より回収物の放射線量検査が実施されることとなつたため、出し控えがあった可能性がある。環境保全型農業直接支援対策は、平成27年度より制度内容が変更されたため、取組が減少した可能性がある。 今後は、園芸用廃プラスチック回収については、広報等により周知を図る。環境保全型農業直接支援対策については、説明会等により事業のPRを図る。			
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	2,466	【目標回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 15.8t 【取組想定面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 15.2ha	1,305	【回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 7.97t 【取組面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 15.5ha
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	園芸用廃プラスチック回収について、目標量を達成しておらず、出し控えの解消を図るため、広報等により取組を周知する。 環境保全型農業直接支援対策については、取組事業者が増加したことで、目標面積を達成した。引き続き事業のPRを実施し、取組の拡大を図る。			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	2,466	【目標回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 15.8t 【取組想定面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 15.2ha	1,279	【回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 8.74t 【取組面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 13.87ha
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	園芸用廃プラスチック回収について、目標量を達成しておらず、出し控えの解消を図るため、広報等により取組を周知する。 環境保全型農業直接支援対策については、目標面積を達成した。引き続き事業のPRを実施し、取組の拡大を図る。			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	2,466	【目標回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 15.8t 【取組想定面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 15.2ha	1,648	【回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 10.08t 【取組面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 18.13ha
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	園芸用廃プラスチック回収について、目標量を達成しておらず、出し控えの解消を図るため、広報等により取組を周知する。 環境保全型農業直接支援対策については、事業者毎の取組面積が増加したことで、目標面積を達成した。引き続き事業のPRを実施し、取組の拡大を図る。			

	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
平成31年度	2,466	【目標回収量】 園芸用廃プラスチック回収処 理量 15.8t 【取組想定面積】 環境保全型農業直接支援対 策取組面積 15.2ha		
		成果達成状況の分析と今後の方策		
計画期間終了後の 最終的な目標値		園芸用廃プラスチック回収処理量 15.8t 環境保全型農業直接支援対策取組面積 15.2ha		
計画期間終了後の 最終的な成果値				